

平成 29 年 1 月 5 日

各 位

会 社 名 株式会社ウッドフレンズ 代表者名 代表取締役 前田 和彦 (JASDAQ・コード 8886) 問合せ先 取締役経理部長 伊藤 嘉浩 (電話 052-249-3504)

平成29年5月期第2四半期累計期間業績予想と実績値との差異に関するお知らせ

当社は、平成28年7月13日に公表いたしました平成29年5月期第2四半期累計期間(平成28年6月1日 ~平成28年11月30日)の業績予想と本日公表の実績値に差異が生じましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成 29 年 5 月期第 2 四半期累計期間の業績予想値と実績値との差異 (平成 28 年 6 月 1 日~平成 28 年 11 月 30 日)

【連結】

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1 株当たり 四半期純利益		
	百万円	百万円	百万円	百万円	円銭		
前回発表予想(A)	14, 300	230	110	20	13. 63		
今回の実績値(B)	14, 203	560	434	274	186.87		
増減額(B-A)	△97	330	324	254			
増減率(%)	△0. 7	143. 5	294. 5	_			
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成28年5月期第2四半期)	13, 124	222	111	46	31. 38		

【個別】

	売上高	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	円銭
前回発表予想(A)	12,640	140	95	64.75
今回の実績値(B)	12, 394	296	215	147. 11
増減額(B-A)	△246	156	120	
増減率 (%)	$\triangle 1.9$	111.4	126. 3	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成28年5月期第2四半期)	10, 926	180	166	113. 76

差異の理由

当第2四半期累計期間におきましては、当グループの主力事業である分譲住宅事業においてこれまで取り組んできた事業工期短縮とコストダウン活動の成果が表れ、粗利益率が改善しました。また、子会社の株式会社フォレストノートにおける建設資材事業の収益性も改善しました。これらを主因として、営業利益が予想値を上回ることになり、経常利益および当期純利益も予想値を上回ることになりました。なお、平成29年5月期通期(平成28年6月1日~平成29年5月31日)の業績予想につきましては、連結・個別とも変更はありませんが、修正等が必要と判断した場合は速やかに公表いたします。

(注)本資料に記載している業績予想等に関する将来に関する記述には、発表日現在において入手可能な情報から得られた判断に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以上